

編 集 後 記

編集委員を仰せつかってから多くの論文を査読させていただき機会を経て、臨床神経学の査読数も再投稿を含めてではあるが200編を超えた。編集委員を始めた頃は、誤字脱字、文章の推敲が全く行われていないような論文もあり、共著者が本当に読んでいるのかどうかも怪しいような論文も散見され、これでは査読ではなくて校正ではないかと思ったこともあった。最近共著者の責任も問われることが多くなったためか、そのようなレベルの論文投稿が見られることはほとんどなくなったことは喜ばしいことである。

最近、聞いたことあるようなないような一流誌によく似た名称の海外の雑誌や学会から投稿や演題登録を促すメールがほぼ毎日大量に送られてくる。どうみても自分の領域とは関連がなさそうな雑誌や学会も多い。この度、学会としてもこれらの悪徳雑誌 (predatory journal)、いわゆるハゲタカ雑誌への注意喚起を促すステートメントが発表された。これらの雑誌では、ほとんど査読なく、掲載されると

のことであるが、営利目的の掲載であり、苦勞して得た知見は闇にうもれることになる。是非、指導される先生には若い先生に的確なアドバイスをお願いしたいものである。

査読をきちんとしてくれる臨床神経学に登録することは、経験した症例や研究成果を丹念に検討して考えて、導き出した結論について、多くの的確な意見を聞けるまたとない機会である。依頼された査読者の先生からは多くの労力と時間をかけて素晴らしい suggestion をしていただいている。多少耳の痛いこともあるであろうが、査読者の指摘に対して真摯に向き合い論文をブラッシュアップして、さらに磨かれた内容に高めていただきたい。若い研究者が経験豊富な先輩の指導の元で論文を作り上げていくことは一生の宝になるはずである。査読者としては、是非、思わず唸らせてくれるような論文を読んで見たいと思うこの頃である。

(星野晴彦)

〈 編 集 委 員 〉

編集委員長 園生 雅弘 編集副委員長 高尾 昌樹
 編集委員 荒木 信夫 飯塚 高浩 池田 昭夫 亀井 聡 古賀 政利
 鈴木 匡子 坪井 義夫 西野 一三 星野 晴彦
 編集委員 (幹事兼任) 小野寺 理 新野 正明 三澤 園子

「臨床神経学」 第59巻 第4号 2019年4月1日発行
 編集者 東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル 一般社団法人日本神経学会
 発行者 東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル 戸田 達史
 印刷所 〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株式会社

発行所 〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル
 日 本 神 經 学 会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス : <http://www.neurology-jp.org/>